

手話ってどんなもの？



聴覚に障害がある方について教えて！

「手話」は、手や指、体の動き、顔の表情などを使って表す「目で見る言語」です。聴覚に障害のある方たちにとって、物事を理解し、思いを伝え合うための大切なコミュニケーション方法です。

ろう者

生まれつき耳が聞こえない方や音声言語を覚える前に聞こえなくなった方。主に手話で会話をします。

難聴者

生まれつきであったり、事故や病気が原因で特定の音域や音全体が聞こえにくくなった方。ある程度声を出して話すことができ、主に筆談や口話で会話をします。補聴器をつけている方もいます。

中途失聴者

生まれた時は聞こえていたのですが、事故や病気が原因で聞こえなくなった方。声を出して話すことはできますが、聞くことはできません。主に筆談で会話をします。

日常のこんな場面も、工夫で解決できます！

聴覚に障害のある方には、防災用行政無線（よいこチャイムなど）や救急車のサイレンなども聞こえていません。しかし、少しの工夫でコミュニケーションを図ることや情報を共有することができます。

表情や口の形が見えず、話の内容がわかりません。筆談や指さし、スマホに入力して文字を見せると理解しやすいです。

マスク越しの会話

救急車のサイレン

お店の情報等のアナウンス

声だけの会話

後ろからの音に気づきにくいので、軽く肩をたたいて知らせてください。

自転車のベルの音

よける反応がなかったら、聞こえていないのかも？と想像し、降りて歩いたり、ゆっくり走行したりしてください。

手話や筆談を使って会話を楽しめると良いですね。

しゅわ駅

駅のホームなどでの遅延アナウンス

アナウンスが聞こえず不安そうにしていたら、身振りや手振り、筆談などで状況を伝えてください。

手話以外のコミュニケーション方法を知ろう

筆談

文字を書いてコミュニケーションを取ります。(紙などに書く、手のひらに指で書く、空書き等)

手話以外のコミュニケーション方法を知ろう

口の形を見る

相手の口の動きから言葉を読み取ります。

手話以外のコミュニケーション方法を知ろう

身振り (ジェスチャー)

身振り手振りで意思を伝えます。

点線をやまおしし、縦置きポップとして使えます。(のりしろ)

手話を学ぼう！～いつでも身近に手話ポップ～ (のりしろ)

おはよう

手をグーの形でこめかみにあて、下におろす。

こんにちは

人差し指と中指を立てて額にあて、時計の12時を表す。

こんばんは

両方の手のひらを相手に向けて、顔の前で交差させる。

挨拶

【丁寧な表現】左の挨拶の後、両手の人差し指を向かい合わせて立ててから、指を折り曲げる。

ありがとう

左手の甲に立てた右手を、顔の前に上げながら頭を下げる。

ごめんなさい

額の前で親指と人差し指で輪を作り、開きながら胸の前まで下ろす。

お願いします

鼻の前でこぶしを握り、お辞儀をしながら手をひら開く。

いるまのこどもへ贈る歌「どこから来たの？」手話バージョンがあります！QRコードから動画にアクセスして、挑戦してみましよう！

元気

両ひじを張り、胸の前で向き合わせた両手のこぶしを2回下ろす。

お疲れ様

右こぶしで左腕を2回たたき、顔の前に上げながら手を開き、頭を下げる。

数字を覚えよう

手話ポップの作り方

①点線に沿って、紙を切り取る。

②手話の面をおもて表にして、折り線をやまおりに折る。

③三角形のポップを整える。

オモテ

④のりしろ(タイトル部分)をのりやテープを使い、裏側には貼り付ける。

★完成★好きな所に置いて、手話を覚えよう！